

会 議 録

会議名	令和5年度 第2回清新地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時	令和5年6月21日(水) 19時00分～20時10分		
開催場所	清新公民館 大会議室		
出席者	委員	17人(別紙のとおり)	
	事務局	4人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2名、地域活力推進員 1人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	なし
公開不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議 進行表	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 議題 地域活性化事業交付金事業の申請 3 グループワーク <ul style="list-style-type: none"> ・ ルールの共有 ・ 目的と方向性の決定 4 閉会 		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

1 開会

事務局が開会し、丹波会長があいさつを行った。

2 議題

(1) 地域活性化事業交付金事業の申請について

新規事業として申請がされた「子育て世代応援事業プロジェクト」について、申請団体の代表者から、事業の企画発案に至った背景や実施内容などを含めて申請内容全般について説明がされた。

申請団体名：一般社団法人 Kids Fine

事業名：子育て世代応援事業プロジェクト

事業内容：①子どもや子育て家庭等のニーズに応じた育児相談

②育児不安の軽減のための保護者同士の情報交換の場の確保

③子どもの遊び場&居場所の確保

<主な意見・質疑等（○は委員の発言、●は申請団体の発言）>

○清新地区だけでなく中央地区、小山地区などにも声をかけた方がよい。

○情報発信において、自治会の掲示板やホームページを活用するとよい。

○清新公民館でも子育て相談事業を行っている。うまく協力できるとよい。

○赤字になっている部分を改善した方がよい。

●事業が継続できるよう、地域活性化事業交付金のほか、市の保育所等訪問支援事業の指定を9月に受ける予定である。

<結果>

実施すべき事業である。

3 グループワーク

グループワークは、一人一人が発言できるよう、付箋とカラーペンを使って意見を書き出し、それをグループで紙1枚にまとめる作業形式とした。

■共有したルール

①私ばかりしゃべりません

・話すときは簡潔に。人の話は最後まで聴きましょう。

②頭から否定しません

・お互いを尊重し、多様な意見に関心をもちましょう。

③楽しい雰囲気を大切にします

・楽しさの中から、創造的なアイデアが生まれます。

■目的と方向性の決定

共感の多かった意見は次のとおり。

◆ふれあいフェスタ班

・イベントの目的

世代を超えてだれでも参加でき、親と子供、高齢者と子供たち、みんなが交流し楽しめること。

・イベントの方向性（催し物）

プラレール、カーリング、eスポーツ、ボッチャ、動物園、バルーンアート

◆環境整備班

・地域の課題

①ごみの分別 ②ごみの出し方 ③ごみ・資源集積場所の管理

④粗大ごみの不法投棄 ⑤ごみの減量 ⑥ごみ出しのマナー

最後に、第3回まちづくり会議の日時、今後のグループワークの進め方について事務局より説明を行った。

4 閉会

山口副会長が閉会

以 上

当日の状況写真



第2回清新地区まちづくり会議出欠席名簿

丹波 晴道	清新地区自治会連合会	会長	出席
大山 孝	清新地区自治会連合会	副会長	出席
齋藤 直樹	清新地区自治会連合会	監事	出席
平岡 陽子	清新地区自治会連合会	監事	欠席
山口 敏夫	清新地区社会福祉協議会	会長	出席
矢吹 和男	清新地区社会福祉協議会	理事	出席
田所 洋子	清新地区社会福祉協議会	会計	出席
神谷 静枝	清新地区民生委員・児童委員協議会	会長	出席
川端 芳正	清新地区民生委員・児童委員協議会	副会長	出席
木下 泰雄	清新公民館	館長	出席
鈴木 昭穂	清新公民館	公民館運営 協議会委員	出席
玉田 稔	清新地区老人クラブ連合会	会長	出席
池田 加奈子	清新小学校	校長	出席
小泉 勇	清新中学校	校長	出席
市村 亮太	小山小学校PTA	会長	出席
宇田川 隼	清新小学校PTA	会長	欠席
山中 森勝	有識者		出席
磯崎 巧	防犯指導員		出席
武田 邦雄	清新公民館区青少年健全育成協議会	会長	出席
菅原 聡	清新地域包括支援センター	センター長	欠席